

東日本水産業復興対策緊急シンポジウム

主催：公益社団法人日本水産学会

共催：（独）水産総合研究センター、青森県、岩手県、宮城県、福島県、
全国漁業組合連合会、東北大学大学院農学研究科

場所：宮城県仙台市 東北大学農学部

時期：2011年7月16日（土） 13:00～17:00

【開催の目的】

東日本大震災により壊滅的な被害を受けた東北地方太平洋側の水産業を復興すべく、政府や地方自治体、企業、大学など多くの機関によって活発な取り組みが各所で行われている。日本水産学会は、水産学を志す研究者が数多く参集しており、所属や地域の垣根を超えた情報の共有や、幅広い専門家による復興支援チーム構築などを通してこれら復興活動への貢献が期待される。

そこで、日本水産学会による支援体制構築の第一歩として、水産業復興対応に関する情報共有、及び意見交換のための緊急シンポジウムを被災地域である仙台で開催する。本シンポジウムでは、各種水産業への被害と復興状況について講演を行い、関係各部署と専門家間での情報共有と意見交換を行い、中長期的な視野から東北地方太平洋側の水産業復興策への討議を行う。

【コンビナー候補（敬称略）】

水産総合研究センター・東北区水産研究所 平井光行

宮城県農林水産部 水産業振興 梶塚善弘

東京大学大学院農学生命科学研究科 黒倉 寿

【講演内容・講演者候補（敬称略）】

13:00-13:10

開会のあいさつ 日本水産学会東北支部長 佐藤 実

座長：平井光行

13:10-13:30

北部沿岸域における漁船漁業の被害状況と復興策 岩手県 後藤友明

13:30-13:50

南部沿岸域における漁船漁業の被害状況と復興策 福島県 富山 毅

13:50-14:10

海藻養殖の被害状況と復興策 宮城県 伊藤 博

座長：黒倉 寿

14:20-14:40

貝類養殖の被害状況と復興策 東北大学 尾定 誠

14:40-15:00